



秋田県産業技術センター 平成26年度成果報告会 & 一般公開

場所：秋田県産業技術センター 本館研修棟 2階講堂 他
日時：平成26年7月4日（金） 一般公開 10:30～11:30
成果報告会 13:00～17:00

秋田県産業技術センターでは、県内産業を外貨獲得型の構造にして一層の雇用確保を実現するため、秋田の強みを活かした売れる技術・製品を産み出す施策を展開しております。特に市場動向や企業ニーズに対応した「輸送機、電子デバイス、医療機器、環境・エネルギー」の事業分野別の4本柱に再構築し、また、研究員自らが提案型技術営業を行う技術支援加速化事業（通称：技術コンシェルジュ事業）による技術支援体制の強化を図り、「売れるものづくりクラスター」の形成を目指しています。本年度の成果報告会では、研究員による成果発表や、当センター保有の技術等を活用し、企業による開発成果品のブース出展も行います。例えば、最近、商品発表した医療機器の展示等を行う予定です。さらに産業技術センター館内をツアーしながら、最近導入した設備や研究テーマの紹介等を行う一般公開を実施しますので、是非、ご来場いただき、今後の企業活動にお役立ていただければ幸いです。

秋田県産業技術センター 一般公開

各コースでは、研究室等を巡りながら、研究テーマ等を紹介します。その際、最近導入した設備もご覧いただきます。これらの設備は、外部の方も利用できます。

- | | | |
|------------------|--------------|-----------|
| 1. 電子光応用開発部コース | (本館、高度技術研究館) | 部長 小笠原 雄二 |
| 2. 素形材プロセス開発部コース | (本館) | 部長 沓澤 圭一 |
| 3. 先端機能素子開発部コース | (高度技術研究館) | 部長 高橋 慎吾 |

秋田県産業技術センター 成果報告会

【プログラム】

《ご挨拶》	秋田県産業技術センター所長 鎌田 悟
《H25年度実績概要とH26年度方針説明》	秋田県産業技術センター所長 鎌田 悟
《成果報告》	電子光応用開発部・素形材プロセス開発部・先端機能素子開発部・技術イノベーション部
《技術商談会》	協働企業、秋田県産業技術センター

プログラムの詳細は、裏面を参照ください。

【会場案内】

産業技術センター（秋田市新屋町字砂奴寄 4-11）
※地図などの詳細はホームページをご覧ください。（<http://www.rdc.pref.akita.jp/>）
※お問い合わせ先 TEL:018-862-3414 技術イノベーション部

【参加お申し込み】

※下欄にご記入のうえ6月30日（月）までに、FAX または E-mail により下記内容をお申し込みください。
FAX: 018-865-3949、E-mail: matsu@rdc.pref.akita.jp、技術イノベーション部 松倉 宛
電子光応用開発部コース・素形材プロセス開発部コースの参加者は本館研修棟 1 階ロビー、
先端機能素子開発部コースの参加者は高度技術研究館ロビーへ10:30までにお集まりください。

お名前	ご所属	ご連絡先 (電話または E-mail)	一般公開 (コース名を記載)	成果報告会 (参加:○)

主催：秋田県産業技術センター（<http://www.rdc.pref.akita.jp/>）

成果報告会プログラム

総合司会 技術イノベーション部長 佐藤 明

13:00～13:20 《産業技術センターのH25年度実績概要とH26年度方針説明》

秋田県産業技術センター所長 鎌田 悟

13:20～15:35 《成果報告》

1. 電子光応用開発部

- 医療用磁気スキャナーの開発
- 照明光を制御する液晶デバイスの開発
- アクチュエータ技術の応用展開

司会 部長 小笠原 雄二
主任研究員 丹 健二
上席研究員 梁瀬 智
主席研究員 森 英季

2. 先端機能素子開発部

- 低環境負荷熱電材料の開発とモジュール化
- 電界計測システムと電波暗室

司会 部長 高橋 慎吾
主任研究員 菅原 靖
主任研究員 黒澤 孝裕

3. 素形材プロセス開発部

- 電界非接触攪拌技術が拓く医工クロスオーバーによるものづくり
- 温泉熱・地中熱・排熱利用への取り組みについて
- CFRP パイプの成形と評価

司会 部長 沓澤 圭一
研究員 中村 竜太
上席研究員 遠田 幸生
主任研究員 藤嶋 基

4. 技術イノベーション部

- 輸送機関連事業の活動報告
- エネルギー関連事業の活動報告
- 主な新規導入設備について

司会 部長 佐藤 明
副主幹 斉藤 耕治
上席研究員 松倉 和浩
主任研究員 田口 香

15:35～17:00 《技術商談会》

1. ブース展示

当センターの技術や共同研究等を活用し「ものづくり」を行った企業が、その成果品等を展示します。

出展企業と成果品

(株)トワダソーラー:降雪地向け太陽光パネル、(株)Kエンジニアリング:医療用磁気スキャナー、日本電気硝子(株):世界最薄液晶レンズ、(株)マツザワ:小型電動式硬さ試験機、小林無線工業(株):アクチュエータ技術の応用展開、秋田エプソン(株):術中迅速病理診断を可能とする電界攪拌装置の商品化、(株)斉藤光学製作所:グリーンイノベーションを加速するLED向けサファイア基板の革新的高効率加工システムの開発、サイチ工業(株):研磨剤回収装置、(株)ホクシンエレクトロニクス:歯根模型、CO2システムズ(株):高性能炭酸水製造装置、秋田大学イノベーション創出総合研究機構「秋田宇宙開発研究所」:秋田県産小型観測ロケット試作機実機展示、(株)東洋ドリル:資源戦略型超硬材料を用いた高性能工具、(株)テラヘルツ研究所:高周波電界マッピングシステム、東北特殊鋼(株):高性能交流電磁石

2. ポスター展示

当センターは、秋田県産業の活性化と持続的な発展を図るため、技術面からサポートする『技術のシンクタンク』として活動しています。活動の基盤となる独自の要素技術や事業成果等をポスター展示し、担当職員がご説明します。この機会にお立ち寄りいただき、センター保有の技術や支援サービス等を是非ご利用ください。